

子どもの気持ちを大切に。

R5年10月31日



さつまいもスタンプを行う S くん。実はこの場に来るまでにたくさんの葛藤を心の中でしていました。「芋ほりで獲ったお芋だ！楽しそうやりたいな・・・」と思う反面、「失敗したらどうしよう」「笑われたらどうしよう」「やり方がわかんないなあ」など頭の中で様々な気持ちでいっぱい。お友だちが行う姿を遠目から見て聞いて。席が空いたことを静かに S 君だけに伝えると「やる！」と気持ちと環境が合いやりたいことに参加することが出来た瞬間でした。

S 君だけでなく子どもの気持ちを最優先に考え、その子に合わせた環境や配慮を行うことで様々な経験の場を整えてあげられるよう保育をしていけるよう努めています。

「絵具や粘土遊びなどに参加はしていますか？」「みんなと同じことができますか？」保護者の方から質問を受けることがあります。

みかん組では集団で無理に参加させることはせず、“やりたいことをやりたいときに”出来るような関わりを大切にしています。参加するしないだけでなく、子ども達の成長していく姿にも目を向けてみてくださいね。